

2023年度 日本乳幼児教育・保育者養成学会第4回研究大会 開催案内

大会テーマ「こどもまんなか社会における養成・研修の新たなステージに向けて」

本学会は、毎年12月に年に1回の研究大会をリモートとして行うこととしています。全国の様々な地域から参加することを優先しています。学会誌は2023年度第3号を刊行しました。投稿も幅広く増えてきています。本学会としてはこの学会誌と研究大会を二大柱として活動を進めています。同時に、日頃の情報交換をネットで行うこと、また基本となる共同研究を学会員のグループを構成し、その援助を学会として進めています。

研究大会では、本学会の使命をより一層顕明にしていきたいと願っております。それはなにより、乳幼児教育・保育の保育者の養成と研修の質の向上です。そのための実践研究と実証研究、理論研究が柱となります。もちろんその背景として、乳幼児教育・保育の実践そのものの検討を進めていかねばなりません。また、そこに関わる政策の動向や検討が必要になります。

そのために、各会員の研究発表の場を設けます。それはできる限り幅広く会員の研究また実践の動向を反映していきたいと考えています。また乳幼児教育・保育の実践及びその養成の在り方の進展を受けて、その現状のあり方、そして今後への展望の報告を行うプログラムを組みたいと検討しています。さらにまた、文部科学省やこども家庭庁の施策の動きについても情報提供をしたいと考えて、その機会を設ける予定です。それらを合わせて、今、実践の現場また養成・研修の広がりの中でどういう動向が起きていて、それがどういう意味を持つのか。それらは本当に養成・研修の質の向上またひいては実践そのものの改革につながっているのかを検討し、さらに優れた方向に向けて行くには何をすべきなのかについて会員の工夫と叡智を集めたいと願っています。

第4回研究大会への会員の方々の積極的な参加をお願いします。そしてまた、身近な関係の方々へ参加を呼び掛けていただけると幸いです。リモート上になりますが、その折にお目に掛かりましょう。

理事長 無藤 隆

今年4月にこども家庭庁が発足し、そして、こども基本法が施行されました。また、保育者や保育現場には世間の厳しい目が向けられる昨今、子どもと子どもを取り巻く環境、そして、子どもの成長を支える人々の在り方が問われています。

さて、ここに、2023年12月23日(土)に「日本乳幼児教育・保育者養成学会第4回研究大会」が開催されることをご案内いたします。大会テーマは、「こどもまんなか社会における養成・研修の新たなステージに向けて」です。今年度も、業務多忙の時期を配慮し、また、海外からの参加にも対応できるよう、オンラインで開催いたします。7月中には大会HPを開設し、学会ウェブサイト、会員宛メール等でも随時告知いたしますので皆様ご参加ください。

第4回大会運営委員長 中田 範子

【大会日程】 2023年 12月23日(土) 10:00~16:10 オンライン及びオンデマンド開催

10:00~11:10 開会式

理事長挨拶

大会運営委員長挨拶

来賓挨拶・記念講演 テーマ：「架け橋教育の充実とこれからの幼児教育」(仮)

藤岡 謙一 氏 (文部科学省 初等中等教育局幼児教育課 課長)(予定)

本学会概要説明

11:15~12:05 対談と論説 テーマ：「こどもまんなか政策の展望と保育者養成の在り方」(仮)

高木 秀人 氏 (こども家庭庁 成育局 成育基盤企画課 課長)(予定) × 鈴木 みゆき 氏 (國學院大学 教授)

12:10~13:00 対談 テーマ：「保育者養成における実習教育の課題と展望」

北野 幸子 氏 (神戸大学大学院 教授) × 無藤 隆 氏 (白梅学園大学 名誉教授)

13:40~15:00 大会運営委員会企画シンポジウム

テーマ：「幼児期からの育ち・学びとプロセスの質 - 国立教育政策研究所 平成29年~令和4年度プロジェクト研究より - 」(仮)

話題提供者：掘越 紀香 氏 (国立教育政策研究所 幼児教育研究センター副センター長・総括研究官、初等中等教育研究部総括研究官) /

内田 千春 氏 (東洋大学 教授) / 荒牧 美佐子 氏 (目白大学 准教授)

指定討論者：無藤 隆 氏 (白梅学園大学 名誉教授)

15:10~16:10 研究発表

※プログラムは一部変更となる可能性もあります。



第4回研究会参加・研究発表申込ご案内

大会参加費

- 会員 6,000円 非会員 6,500円
(保育教諭養成課程研究会のみで学会に入会されていない方は、非会員の扱いになります。)
※ 研究発表費はありません。
- 支払いは、大会ホームページ上で行い、クレジットカード決済のみです。

申込手続き

- 大会ホームページ(7月中旬に開設予定)で参加、研究発表申込を行います。
- 大会ホームページ開設後、日本乳幼児教育・保育者養成学会及び保育教諭養成課程研究会ホームページ等からお伝えします。
- 大会参加申込期間は、8月1日(火)～大会当日までを予定しています。

研究発表

- 研究発表は、大会当日ページに発表資料を公開するオンデマンド型で、質疑応答等はコメント投稿欄を用いて行います。
- 研究発表の要件は、会員であること、今年度年会費及び大会参加費を9月30日(土)までに納入済であることです。
- 筆頭者としての発表は、一人当たり2件までとします。筆頭者以外の制限はありません。
- 研究発表資料は、PowerPoint スライドを10枚程度(最大15枚以内・タイトルを含む)にまとめてPDF化したものとして、次号、第2号案内の「研究発表の概要」にて詳細をご確認の上、作成及び提出をお願いいたします。

大会参加・研究発表申込手続き・期間

	手続き	期間
大会参加	大会参加申込	8月1日(火)～大会当日
	大会参加費納入	8月1日(火)～大会当日
研究発表	研究発表(題目・要旨200～400字)申込	8月1日(火)～9月30日(土)
	研究発表資料提出 PPT10枚程度をPDF化したもの	10月10日(火)～10月31日(火) ※期間厳守
	研究発表資料掲載期間	12月9日(土)～12月26日(火)
	研究発表	12月23日(土)15:10～16:10

※詳細につきましては、後日HP等でお知らせいたします。

大会に関するお問い合わせ:日本乳幼児教育・保育者養成学会第4回研究会運営委員会
ecectet2023inquiry@googlegroups.com (7月末まで本メールアドレスで対応します。)

8月1日からは東武トップツアーズ株式会社 hoyouken@tobutoptours.co.jp が対応いたします。)

学会への入会及び年会費についての連絡先:日本乳幼児教育・保育者養成学会 ac.youseikatei@gmail.com

後援:一般社団法人 保育教諭養成課程研究会